

2026年1月13日

EA ファーマ株式会社

## エロビキシバット水和物の特許権に関する謹告掲載のお知らせ

EA ファーマ株式会社（本社：東京都中央区、代表取締役社長：篠根 英典）は、本日付け発行の日刊薬業に、エロビキシバット水和物の特許権について「謹告」を掲載しましたのでお知らせいたします。

現在、当社が製造販売し、持田製薬株式会社が販売している胆汁酸トランスポーター阻害剤「グーフィス<sup>®</sup>錠 5mg（有効成分：エロビキシバット水和物）」については、当社が日本国内における独占的な実施許諾を受けている特許（日本国特許第3665055号、同第4870552号、同第5421326号、同第6456921号、同第6700263号、同第7322048号及び同第7605901号）、並びに当社が保有する特許（日本国特許第6581082号、同第6751020号、及び同第7689076号）があり、これらの特許権は現在も有効に存続しております。エロビキシバット水和物を有効成分とする後発医薬品に関する製造販売承認申請を行うにあたり、これらの特許との関係で疑義なきよう、十分にご留意いただきたく、2026年1月13日付けの日刊薬業において、「謹告」を掲載いたしました。

当社は、患者様のベネフィット向上を追求し続ける研究開発型製薬企業として、患者様の治療価値向上を目指した改良・開発の実現に向けて日夜努力を続けています。

また、当社は、上市した医療用医薬品について、特許権の保護の有無に関わらず、患者様とそのご家族、また医療関係者の皆様のベネフィット向上のため、安全性情報の収集、また適正使用情報の提供に注力し続けております。

当社はこれからも、日本の研究開発型製薬企業として消化器疾患でお悩みの患者様とそのご家族に様々な医療用医薬品とソリューションの提供を通して貢献して参ります。

以上

本件に関する報道関係のお問い合わせ先

EA ファーマ株式会社

コーポレートコミュニケーション部

TEL : 080-4176-5206

## 参考資料

### 1. 日刊薬業に出稿した内容

#### 謹 告

##### エロビキシバット水和物に関する特許権について

E A ファーマ株式会社（本社：東京都中央区、代表取締役社長：藪根 英典、以下「当社」といいます。）は「グーフィス®錠 5 mg（有効成分：エロビキシバット水和物）」を製造販売し、持田製薬株式会社が販売しております。

エロビキシバット水和物については、当社が日本国内における独占的な実施許諾を受けている特許（日本国特許第 3665055 号、同第 4870552 号、同第 5421326 号、同第 6456921 号、同第 6700263 号、同第 7322048 号及び同第 7605901 号）、並びに当社が保有する特許（日本国特許第 6581082 号、同第 6751020 号、及び同第 7689076 号）があり、これらの特許はいずれも現在も有効に存続しております。

従いまして、これらの特許を侵害する行為または侵害するおそれのある行為に対しましては、直ちに厳正なる法的措置を講じる所存であります。

エロビキシバット水和物を有効成分とする後発医薬品に関する製造販売承認申請を行うにあたり、これらの特許との関係で疑義なきよう、十分ご留意いただきたくお願い申し上げます。

2026年1月13日

E A ファーマ株式会社

東京都中央区入船二丁目1番1号

### 2. グーフィス®について

当社が Albireo AB（本社：スウェーデン）より導入して、持田製薬株式会社と共同開発を行い、2018年に日本で発売された1日1回経口投与の慢性便秘症治療薬です。現在、タイ、フィリピン、インドネシア、シンガポール、マレーシアでも販売されています。グーフィス®は胆汁酸の再吸収に関わるトランスポーターである IBAT（ileal bile acid transporter）を阻害し、大腸内への水分分泌の亢進、大腸の蠕動運動の促進、直腸伸展刺激への感度を高めて便意を促進することにより、自然な排便を促します。

### 3. EA ファーマ株式会社について

エーザイ株式会社の消化器事業子会社である EA ファーマ株式会社は、エーザイグループが 60 年以上取り組んでいる消化器事業と、アミノ酸をコアとする味の素グループの消化器事業が、2016 年 4 月に統合して設立された、研究開発、生産物流、営業・マーケティングのフルバリューチェーンを有する消化器のスペシャリティ・ファーマです。

EA ファーマ株式会社の詳細情報は、<http://www.eapharma.co.jp/>をご覧ください。